

「共闘この道しかない」 立民議員、党都委員会を訪問 手塚都連幹事長ら



(写真) 決意を固める (左から) 鈴木、伊藤、手塚、田辺、山岸の各氏 = 5日、日本共産党東京都委員会

野党共闘を押し出し勝利

市民と野党の統一候補として総選挙をたてた立憲民主党の手塚仁雄衆院議員・東京都連幹事長、山岸一生、伊藤俊輔、鈴木庸介の各衆院議員が5日、日本共産党都委員会を訪れ、田辺良彦委員長、関口達也書記長と懇談しました。

手塚氏は「市民と野党の共闘ができた選挙をたたかう中で、東京での成果を見れば、この道しかない」と改めて思った。今後も共闘路線を進めていきたい。東京は共闘の象徴であり、これをスタートラインにしたい」と語りました。

野党の当選は共産党の勝利

田辺委員長は「わが党の議席を増やすことができなかったことは残念だが、皆さんの当

野党共闘の成果クッキリ

2017年総選挙年と比べると

	自民党	補完勢力	共闘野党
		希望+維新	共.立.令.社
得票数	+150万票	△501万票	+246万票
議席	△19議席	△20議席	+42議席

謝の訪問をされては連合代は連合代表が野党共闘に横やり。しかし企業と組合の選挙押付が破綻しました。

連合の特選候補押付は愛知で破綻しました。

謝の訪問をされては連合代は連合代表が野党共闘に横やり。しかし企業と組合の選挙押付が破綻しました。

党本部にも支援に感謝

日本共産党本部には、長野1区、新潟1区、福島1区、2区、北海道2区、6区、10区、神奈川7区の候補者が共闘の成果を確信し感謝の訪問をされては連合代は連合代表が野党共闘に横やり。しかし企業と組合の選挙押付が破綻しました。

選挙は自分たちの勝利だと受け止めている。立憲民主党が東京の小選挙区で議席を倍増させたことは共闘の効果をはつきりと示したものだ。今回のたたかいは第一歩で、共闘を広げていけば、必ず自公をひっくり返せることが見えた。野党共闘の大きな流れをさらに発展させていきたい」と語りました。

市民の共闘への期待

手塚氏は「市民から『共闘路線を頑張ってくれ』という声が出てきており、皆さんが思いを強くしているのを感じた。さらに多くの人にアピールしていきたい」と話しました。

東京9区で当選した山岸氏は「野党共闘の候補として力をもらい、結果を出すことができた。本気の共闘をやれば結果は出ると感じた」と話しました。

パワハラ防止マニュアル、アンケート、研修の実態公表を

日本共産党市議団山口はるみ、岡本守正、磯貝明彦市民運動部長の3人は11月5日、副市長や病院管理課長と10月7日に続き懇談と申入れを行いました。市は防止マニュアルや基本方針があるものの市職員内に限定し、市民や議会にも公表していません。また、防止研修会は平成29. 11. 28. 令和元年10月7日、29日、30日以来2年間も研修を実施していません。

誰を対象に、何人出席したのかも示しません。相談も1件来ているとしながら、どう対応したのかも書かれていません。

大前提として副市長や市当局が「パワハラ」と意識していないのが大問題です。

2022年4月からは、民間中小企業に向けての法改定もされています。市のホームページなどに、碧南市と碧南市民病院の対策、マニュアル、研修実施状況、問題発生事例と教訓、対策を公表することを求めました。



市民連合：4野党の合意政策20項目の実現を

衆議院総選挙における野党共通政策の提言
—— 命を守るために政治の転換を ——

新型コロナウイルスの感染の急拡大の中で、自公政権の統治能力の喪失は明らかとなっている。政策の破綻は、安倍、菅政権の9年間で情報を隠蔽し、理性的な対話を拒絶してきたことの帰結である。この秋に行われる衆議院総選挙で野党協力を広げ、自公政権を倒し、新しい政治を実現することは、日本の世の中に道理と正義を回復するとともに、市民の命を守るために不可欠である。

市民連合は、野党各党に次の諸政策を共有して戦い、下記の政策を実行する政権の実現をめざすことを求める。

1 憲法に基づく政治の回復

- ① 安保法制、特定秘密保護法、共謀罪法などの法律の違憲部分を廃止し、コロナ禍に乗じた憲法改悪に反対する。
- ② 平和憲法に基づき、総合的な安全保障の手段を追求し、アジアにおける平和の創出のためにあらゆる外交努力を行う。
- ③ 核兵器禁止条約の批准をめざし、まずは締約国会議へのオブザーバー参加に向け努力する。
- ④ 地元合意もなく、環境を破壊する沖縄辺野古での新基地建設を中止する。

2 科学的知見に基づく新型コロナウイルス対策の強化

- ⑤ 従来の医療費削減政策を転換し、医療・公衆衛生の整備を迅速に進める。
- ⑥ 医療従事者をはじめとするエッセンシャルワーカーの待遇改善を急ぐ。
- ⑦ コロナ禍による倒産、失業などの打撃を受けた人や企業を救うため、万全の財政支援を行う。

3 格差と貧困を是正する

- ⑧ 最低賃金の引き上げや非正規雇用・フリーランスの処遇改善により、ワーキングプアをなくす。
- ⑨ 誰もが人間らしい生活を送れるよう、住宅、教育、医療、保育、介護について公的支援を拡充し、子育て世代や若者への社会的投資の充実を図る。
- ⑩ 所得、法人、資産の税制、および社会保険料負担を見直し、消費税減税を行い、富裕層の負担を強化するなど公平な税制を実現し、また低所得層や中間層への再分配を強化する。

4 地球環境を守るエネルギー転換と地域分散型経済システムへの移行

- ⑪ 再生可能エネルギーの拡充により、石炭火力から脱却し、原発のない脱炭素社会を追求する。
- ⑫ エネルギー転換を軸としたイノベーションと地域における新たな産業を育成する。
- ⑬ 自然災害から命と暮らしを守る政治の実現。
- ⑭ 農林水産業への支援を強め、食料安全保障を確保する。

5 ジェンダー視点に基づいた自由で公平な社会の実現

- ⑮ ジェンダー、人種、年齢、障がいなどによる差別を許さないために選択的夫婦別姓制度やLGBT平等法などを成立させるとともに、女性に対する性暴力根絶に向けた法整備を進める。
- ⑯ ジェンダー平等をめざす視点から家族制度、雇用制度などに関する法律を見直すとともに、保育、教育、介護などの対人サービスへの公的支援を拡充する。
- ⑰ 政治をはじめとした意思決定の場における女性の過少代表を解消するため、議員間男女同数化（パリテ）を推進する。

6 権力の私物化を許さず、公平で透明な行政を実現する

- ⑱ 森友・加計問題、桜を見る会疑惑など、安倍、菅政権の下で起きた権力私物化の疑惑について、真相究明を行う。
- ⑲ 日本学術会議の会員を同会議の推薦通りに任命する。
- ⑳ 内閣人事局のあり方を見直し、公正な公務員人事を確立する。

2021年9月8日

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合
上記政策を共有し、その実現に全力を尽くします。

立憲民主党代表 枝野幸男
日本共産党委員長 志位和夫
社会民主党党首 福島みずほ
れいわ新選組代表 山本太郎

日本共産党碧南市委員会



市議会議員 市議会議員 市民運動部長
山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718
三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

**戦争法廃止
改憲許すな19行動**
11月19日 (金曜日)
午前11時～12時 ヤマナカ前に



日本共産党碧南市委員会
議員団のホームページを新しくしました。
ごらんください。

新しい日本をつくる五つの提案
○ 新自由主義から転換し格差を正し暮らし家計応援第一の政治
○ 憲法を守り、立憲主義・民主主義・平和主義を回復する
○ 権主義への従属・屈服外交から抜け出し、自主・自立の平和外交に転換
○ 地球規模の環境破壊を止め、自然と共生する経済社会をつくる
○ ジェンダー平等社会の実現、多様性を大切に個人を尊重する政治